

シルバー いせはら

会報 第35号

平成23年10月15日

発行

(社)伊勢原市シルバー人材センター

〒259-1131

伊勢原市伊勢原2-7-31シティブラザ1F

TEL 0463-92-8801

FAX 0463-92-0008



「道灌まつり」清掃活動67人参加
「ご苦労さん」の一言がうれしい



原田栄太郎さん

ちよっとくたびれたけど、終われば気持ちいいよ、うん。天気も良かったしな



駒津栄子さん
山口愛子さん

参加して何年目になるかしら。事務局も頑張ってるし、私たちも、やっていて楽しいわ



鳥海秀郎さん

うん、はっぴを着ていると、わざわざ寄ってきて袋に入れてくれる人もいるしね



石川智章さん

この活動が定着したってことかな。今日もいろんな人から声を掛けられたよ



杉山由人さん

こうしたボランティア活動が出来るってことが幸せなんですよ
うね



三橋利夫さん

「ご苦労さん」、この一言で今年もまた参加したってことかな。来年もやりたいね

「安全第一」の自覚を

<対策>
工具点検や作業の
周辺環境を考える



いつ ところで なぜ (平成22年度伊勢原市傷害事故具体事例)

事例1	清掃作業中に階段から転倒。鼻骨、右手首骨折、頭部打撲。
事例2	植木の手入れ作業中、脚立より転落。右足脛骨折。
事例3	施設の清掃作業中、マットを運び入れる際に後ろ向きに転倒。腰圧迫骨折。
事例4	倉庫内作業終了後、休憩室に戻る際、段差に躓き転倒。指を擦りむき化膿。

全国の傷害事故発生件数は減少傾向にありますが、伊勢原市は、発生件数は多くないものの、増加している状況です。
事故につながる要因は全ての就業現場やその就業途上に必ず潜んでいます。
事故を未然に防ぐには、自分の体力を過信することなく、周りの状況を十分に把握する必要があります。安全就業に対する意識を常に持ち、事故ゼロを目指して頑張りましょう。

巻き込み 飛び石に注意 休息 水分補給は大切

除草班 小澤 仁さん
草刈機による飛石や巻き込み、飛散防止ネット周囲の人への保護に細心の注意を払っています。
顔面保護ネットや、手甲、前掛け等で自身の防護に努めています。
その他ハチの被害防止、こまめな水分補給や休憩の取り方など、ちよつとした配慮が大切です。
日向ふれあい学習センター
大貫省三さん
ここでは危険な作業

県シルバー人材センター連合会では就業中、就業途上で得た様々な体験に基づき「募集『安全就業標語・ヒヤリハット体験事例』」の標語と体験事例を募集します。奮って応募してください。

規定 自作品 一人一作 未発表
応募用紙 事務局へ
表彰 入選 作には賞状
賞品 締切 十一月末日
お待ちしております。

伊勢原市傷害事故発生状況

年度	就業中	就業途上	合計発生件数
18	4	1	5
19	4	1	5
20	7	0	7
21	7	2	9
22	9	0	9



全国傷害事故発生状況

年度	就業中	就業途上	合計発生件数
18	4,616	1,284	5,900
19	4,628	1,208	5,836
20	4,584	1,184	5,768
21	4,027	1,119	5,146



本市は増件傾向

安全対策部会部会長 陶山維計さん
今年度総会に提起されている『中期基本計画』の中では「安全就業の徹底」をその柱として掲げています。
現状とその課題
就業途上を含む作業の「事故ゼロ」を目指すためには全会員の「安全第一」意識の徹底と、これを組織体として取り組みその具現化を図ります。
基本計画概要
これに基づく具体案を早急に検討し、順次実施を目指しています。
○安全就業にかかわる指導・講習会の開催

個人の意識化を高める組織作りを



防具は万全です

は比較的少ないのですが、外窓の修理や簡単な樹木剪定などは複数の人数で互いに注意し合っていますね。

○安全パトロールの実施
○定期健康診断への啓発や体力測定などの実施を通じた健康への関心喚起
○各職場内の安全規定の点検見直し
他
これら
の早期実現に向け
て後期取り組みを
行います。
安全パトロール活動



安全パトロール活動

こんな工夫してます — 各班の取り組み —



安定姿勢が大切

無理な姿勢は避ける
駐輪場管理 宮下虎大さん
場内の自転車バイクの整理移動の際は無理な姿勢で作業をしないで、常に安定した姿勢を保つよう努めています。軍手も常用しています。
同 中野一夫さん 鷹取啓一さん
駅に向かう狭い路地なのでラッシュ時の一般車両と歩行者に気を配りますね。入出庫の接触防止や無理な移動は避けることです。
同 北野秋造さん
踏切に隣接しているので駆け込みで入ってくる利用者にも気をつけています。
スリップに注意
公民館管理 平石 浩さん
外側非常階段の巡回などは



焦らずゆっくりと

互いに声を
事務局リサイクル担当 高橋貞郎さん
催し物会場への家具搬入は気を使いますよ。出入り口も狭く家具類も重いので無理な姿勢は禁物。人数を多くしてやるよう努めています。
リサイクル班 井上一雄さん 大塚幸男さん
そうですね、大きなものを動かすので互いの呼吸も大切ですね。必要に応じて声を出し合うとか。
長時間そんな作業が続くと腰を痛めてしまうので、休憩を入れるとか、その辺を考えながら焦らず作業しますよ。トラック運転では絶対スピードは出しません。



脚立はしっかりと(剪定班)

事務局においても、危険有害な仕事など重大な災害に結びつく恐れのある作業は受託しない事とすると共に安全帽・安全帯の保護具を付けての就業を指導しているところです。

きれいにまりました

植木造園班 ボランティア活動
9月15日 17人参加 シティプラザ
前庭樹木が「道灌まつり」を
ひかえてきれいに整いました。



猛暑の中の剪定活動

おめでとう

市展 会員受賞多数

- 市長賞(書部門) 藁科 良信
 - 市議会議長賞(和紙工芸) 大木 春江
 - 優秀賞(陶芸) 岩田 康生
 - 同(書その他) 喜多野昌男
 - 奨励賞(写真) 牛木 定男
 - 同(デジタル) 長塚 元子
 - 同(水墨画) 上原 茂雄
- ※藁科さんは二度目の市長賞受賞
で次回から無鑑査対象

「秋の信州バスツアー」受付中

日時 11月13日(日)14日(月)(1泊2日)
 主なコース 諏訪大社・松本城・湯田中・渋温泉(泊)、善光寺・リンゴ狩り・小布施散策・安曇野大王わさび農場・他
 募集人員 40人(大型バス一台)
 費用 19,000円(お一人)
 対象 シルバー会員とその家族
 受付 センター事務局へ費用を添えてお申し込みください。定員次第締切となります。
 企画主催 旅行・ハイキング・史跡めぐり同好会
 シルバー人材センター事務局

地域班長・副班長名簿

会員数は平成23年4月1日現在

小学校区/地域班名称	会員数	班長	副班長
伊勢原/伊勢原班	129	松木 勇	小野 金廣
大山・高部屋/大山高部屋会	99	増田 忠昭	三橋 利夫
比々多/比々多班	91	山本 馨	杉崎 進
成瀬/成瀬小学校地域班	107	瀬戸 清	伊豆田 守
大田/大田の会	102	高部 光雄	中里 幸夫
桜台/シルバーさくら	146	安達 靖	高橋 秋男
石田・緑台/石田・緑台地域班	124	佐藤 勝一	杉山 由人
竹園/地域班竹園	104	小田部喜三郎	坂根 俊秀
合計	902		

2011年10月～2012年1月
ハイキング・史跡めぐりのお知らせ

(第27回)ハイキング 真鶴半島一周
 実施日 平成23年10月27日(木)
 集合時刻・場所 午前8時40分 伊勢原駅改札口

(第16回)史跡めぐり 大山紅葉と大山門前町ウオーク
 実施日 平成23年11月26日(土)
 集合時刻・場所 午前9時00分 伊勢原駅北口交番前

(第28回)ハイキング 足柄峠と夕日の滝
 実施日 平成23年11月30日(水)
 集合時刻・場所 午前8時40分 伊勢原駅改札口

(第29回)鎌倉佐助稲荷・銭洗弁天から裏大仏コース
 実施日 平成23年12月15日(木)
 集合時刻・場所 午前8時30分 伊勢原駅改札口

(第30回)ハイキング 小田原七福神めぐり
 実施日 平成24年1月12日(木)
 集合時刻・場所 午前9時00分 伊勢原駅改札口

※詳細は配布パンフレットを参照してください

(報告)視・障子張り講習会

●9月13・14日 八幡台作業所
 ●受講者15人
 ●講師 佐藤・古木・菊地・井上

会員手帳の申し込み
 平成24度版から実費配布
 (一部三〇〇円)となります。
 購入希望者は実費を添えて11月25日(金)までにお申し込みください。
 配布 12月12日(月)から

事務局より

ワークシェアリング進行状況報告
 各駐輪場、大山駐車場、武道館、公民館、青少年センター、市民活動サポートセンター、大田ふれあいセンターの就業会員にワークシェアリング導入の趣旨及び細部説明を行いました。実施時期は施設により相違がありますがほぼ予定通りの進行状況です。

●公益社団法人化へ移行手続き
 平成24年4月からのスタートをめざして申請手続を終えました。

●事務費改定(5%→8%)
 会員や各事業所にはすでに文書にてお知らせしてありますが、公共関係受託分は本年4月より、民間・個人よりの受注分は10月より改定させていただきました。今後とも経費の削減に努めていきます。